

# 岩手県社保協報告（北海道・東北ブロック事務局長会議）

2022年9月26日（月）

アイーナ 807 号室 + ZOOM

## 前回ブロック会議（6月7日）以降の主な取り組みと経過

- 6月18日（土） 盛岡医療生協第58回総代会（メッセージ）
- 7月2日（土） 第47回地域医療研究集会
- 7月26日（火） 地域医療守る県連絡会
- 7月29日（金） 第34回年金者組合定期総会（メッセージ）
- 8月3日（水） 中央社保協第66回全国総会
- 8月10日（水） 中央社保協 政策学習
- 8月15日（月） 第4回岩手社保協事務局会議
- 8月16日（火） 盛岡市との要請・懇談
- 8月25日（木） 75歳後期高齢者医療2倍化反対宣伝行動
- 8月27日（土） 岩手医労連定期大会（メッセージ）
- 8月28日（日） 県民復興会議第12回総会
- 8月31日（水） 地域医療守る県連絡会
- 9月1日（土） 介護署名スタートキックオフ集会
- 9月3日（土） 「国葬」反対集会・デモ
- 9月12日（月） 第5回岩手社保協事務局会議
- 9月14日（水） わたし☆まちフォーラム共催団体会議
- 9月15日（木） 75歳後期高齢者医療2倍化反対宣伝行動
- 9月17日・18日 第49回中央社保学校 in 千葉
- 9月21日（水） 県政への要望を聞く会
- 9月21日（水） 地域医療アンケート集約結果オンライン報告会
- 9月22日（木） 地域医療守る県連絡会
- 9月25日（日） 県母親大会実行委員会
- 9月26日（月） 北海道・東北事務局長会議

## 《主な取り組みの経過》

### 1. 地域医療を守る取り組み

地域医療を守る県連絡会（12/7、2/7、3/8、3/22、4/14、5/11、7/26、8/31、9/22）

#### ◆沿岸3地域でのアンケート調査

（目的）昨年10月に県議会に提出した「沿岸地域における県立病院の医師確保による機能の充実を求める請願」は、6地域と10団体の請願者が名を連ねたことにより、満場一致で採択された。沿岸地域にスポットをあて、現状を把握し「誰もがいつでもどこでも安心して受けられる医療」とは何かを共通の認識となるよう可視化する。

（結果）9000世帯（大槌町、山田町、釜石市の地域を中心に）枚配布。757世帯から返信あり。（目標は1800世帯）。アンケート結果がまとまり、現在ダイジェスト版と冊子を印刷中。

9月21日（水）18時から、沿岸地域の「守る会」を対象にオンライン報告会第1弾を開催。記者会見、医療局長、病院長への要請、懇談を行っていく予定。

#### ◆奥州地域

- ・市は奥州市立病院・診療所経営強化プラン策定支援等業務委託先を募集中。委託期間は令和6年3月31日まで。予算上限3千3百万円。
- ・委託は「5つの市立医療機関の経営の継続を基本としつつ、専門的見地から経営状況を分析し、効率的かつ効果的に経営基盤を強化し持続可能な私立医療機関の在り方の提案及び奥州市立病院・診療所経営化プランの策定支援を目的とする」としている。
- ・委託要件：5年以内に300床未満の医療機関の経営改善の業務実績を5年以上有し、東北6県内の医療機関を含むこと。さらに、地域内での複数医療機関の連携に関する支援実績を有すること。これらの要件すべて満たすこと。

## 2. 75歳以上医療費2倍化反対の運動

#### ◆宣伝行動

- ・8月25日（木）、亀が池前において年金者組合と共同で宣伝を実施。11人参加（年金者組合5人、いわて労連1人、新婦人県本部2人、県生健会1人、社保協2人）
- ・9月15日（木）、亀が池前において年金者組合と共同で宣伝を実施。11人参加（年金者組合5人、岩手医労連1人、新婦人県本部2人、県生健会1人、社保協2人）。署名9筆。
- ・中央社保協作成の横断幕購入。次回9月28日（水）12時～12時30分

#### ◆2割負担対象者数（ニュース No7 参照）

- ・県全体で29,902人（13.78%） 一番多いのは盛岡市の9,462人（22.81%）
- ・後期高齢者医療短期証発行数が増加している。

## 3. 子ども医療費助成制度

### 2023年度中に33全市町村で高校生まで助成拡大

- ・22年8月1日から遠野市と紫波町で高校生まで拡大。釜石市は8月1日より所得制限と受給者負担を撤廃。北上市は8月1日から就学前児童の所得制限と受給者負担撤廃。高校生まで所得制限も受給者負担もない自治体は19市町村。
- ・滝沢市（23年4月～）に続き、盛岡市、久慈市でも23年度中に高校生までの拡大を表明。
- ・「子どもの医療費助成制度拡充を求める岩手の会」を中心に要求運動を行ってきた。

## 4. 東日本大震災津波被災者の医療確保について

- ・保険医協会が提出した「東日本大震災被災者が必要な受診ができるよう求める請願・意見書」が6月議会で採択された。
- ・保険医協会は被災者医療費窓口負担アンケート調査（22年4月1日から6月20日実施、1212通回答）では、住民非課税世帯の方が、窓口負担が発生したのちに「必要な通院はできている」との回答は、国保で33.7%、後期高齢者医療で49%にとどまり、「通院する回数が減った」「通院できなくなった」が国保で60%、後期高齢者医療で43.8%となっている。今後、県としての具体的な実態調査と具体的な対策を求めていく必要がある。

## 5. 介護保険制度の改善を求める運動

- ・21年9月（日下部さん）と22年5月（林さん）に介護学習会、シンポジウムをいわての介護を良くする会とともに実施。請願・意見書等の取り組みについて、介護を良くする会と協議。運動の拡がり課題となっている。9月議会に向け請願提出検討中。

## 6. 11月11日（金）、介護・認知症無料電話相談と宣伝行動

### ◆電話相談

日時：11月11日（金）10時～17時。会場：いわて労連会議室（5階）。回線：2本

体制：午前2名～3名、午後2名～3名。認知症家族の会の相談員と医療生協介護事業所職員

### ◆宣伝行動

日時：11月11日（金）12時～12時30分、場所：肴町アーケード入り口又は野村証券前

内容：新介護署名

## 7. 補聴器請願に対する市町村の採択状況

既に実施・・・大船渡市、遠野市、九戸村

請願採択・・・岩手県（R3.10.13）、大槌町（21.3）、釜石市（21.9.10）、花巻市（21.12.14）

滝沢市（22.2.7）、岩手町（22.3.16）、陸前高田市（22.3.18）、八幡平市（22.6.15）

趣旨採択・・・北上市（22.3.25）、雫石町（22.6.13）

継続審議・・・矢巾町

否決・・・盛岡市

## 8. 新型コロナ対策

・感染者数の増加に伴い死者数も増加。8月新規感染者数36524人中、死者61人

・9月20日現在、陽性者数の累計104,856件、死者190人

・死亡例の状況

【年代・男女別】9月16日現在

年代	男	女	計
50歳未満	-	2	2
50代	2	2	4
60代	14	4	18
70代	22	7	29
80代	38	30	68
90歳以上	22	43	65
計	98人	88人	186人

【主なりリスク因子・基礎疾患】

- ① 高齢者（65歳以上）：172例
- ② 慢性腎臓病：30例
- ③ 糖尿病：32例
- ④ 高血圧：31例
- ⑤ 悪性腫瘍：34例
- ⑥ 心疾患：39例
- ⑦ 喫煙：4例
- ⑧ 慢性閉そく性肺炎：4例
- ⑨ その他：90例

※基礎疾患については重複あり

・3回目ワクチン接種率（9月16日時点）

12歳以上 80.1%

・高齢者施設・障がい者施設等の集中的検査（22年8月1日～9月19日）

【高齢者施設】

328施設、28125件実施。陰性28026件（99.6%）、陽性99件（0.4%）

月 日	会 場	会議・行事名
9月28日(水)	亀が池	75歳医療費2倍化反対宣伝行動
9月29日(木)	県民会館第3会議室	第2回岩手社保協常任運営委員会
10月1日(土)		国際高齢者デー行動・学習集会(仮)
10月3日(月)	Zoom13時~14:30	子ども医療無料化求めるスタート集会
10月7日(金)	県公会堂	フォーラム第3分科会話し合い
10月15, 16日	埼玉・群馬・Zoom	日本母親大会
10月20日(木)	日比谷野音	10・20総行動
10月21日(金)		年金者一揆・フェスタ
10月22日(土)	陸前高田	県母親大会実行委員会
10月25日(火)	アイーナホール	県消費者大会
10月30日(日)	Zoom	全国介護学習交流会
11月5日(土)	陸前高田	県母親大会
11月11日(金)	いわて労連会議室	介護・認知症なんでも無料電話相談
11月18日(金)	県民会館第2会議室	岩手社保協第27回定期総会
11月23日(水)	Zoom	地域医療守る全国運動交流集会
11月23, 24日		日本高齢者大会
12月11日(日)		国保改善運動交流学習会